

予算額: 273億円
(うち公共事業費 237億円)

令和5年度11月補正予算の概要（追加分）

予算の編成方針

国の総合経済対策に即応し、物価高の克服と安全・安心の確保に向けた対策を推進するほか、魅力ある県都のまちづくりによる「未来に引き継げる徳島」の実現に取り組む

物価高対策 ～補正額34億円～

県民生活への支援

○徳島県LPガス料金負担軽減支援事業 443百万円
国支援の対象外であるLPガス料金の高騰の影響を受けている生活者に対する支援として、販売事業者を通じた使用料金の減額による負担軽減を行う。

○「生活支援ネットワーク」充実強化事業 16百万円
物価高の影響を受けている「生活困窮者支援団体」の維持に向け、活動経費の負担軽減を図り、持続的な運営体制の構築につなげる。

○「こどもの居場所」運営サポート事業 8百万円
物価高の影響を受けている「こどもの居場所」の維持に向け、活動経費の負担軽減を図り、持続的な運営体制の構築につなげる。

物価高騰下での県民の安心確保

事業者への支援

○医療・社会福祉施設等電気料金等高騰対策事業 1,282百万円
国が定める公定価格等で運営している医療機関・社会福祉施設等へ光熱費、食材費の高騰分に対する一時金を支給する。

○児童等利用施設電気料金等高騰対策事業 23百万円
電気料金等の高騰により運営に影響を受けている児童等利用施設へ光熱費、食材費の高騰分に対する一時金を支給する。

○私立学校電気料金等高騰対策事業 2百万円
電気料金等の高騰により運営に影響を受けている私立学校へ光熱費の高騰分に対する一時金を支給する。

○中小企業特別高圧電力料金支援金 30百万円
国支援の対象外である特別高圧電力を使用する中小企業者等へ電気料金高騰分に対して、一部を支援する。

○伴走支援・借換による経営力強化推進費補助金 110百万円
物価高の影響により厳しい経営状況にある中小企業者等の資金需要に対応するため、事業者の保証料負担を軽減する。

○公衆浴場・クリーニング業燃料費高騰対策事業 70百万円
物価高の影響により厳しい経営状況にある公衆浴場、クリーニング所に対し、燃料価格高騰分や省エネ設備導入経費の一部を支援する。

○生産性革命投資促進事業 500百万円
DXによるビジネスモデルの変革を促進するため、中小企業者等の設備投資を支援する。

物価高の負担軽減と生産性向上

農林漁業者への支援

○畜産経営強化GX推進事業 771百万円
配合飼料価格高止まりの影響を受けている畜産経営者の負担を軽減するため、配合飼料価格高騰分の一部を支援する。

○持続可能な県産牛乳生産・供給事業 17百万円
国のセーフティネット制度がない粗飼料価格の高騰により、経営が圧迫されている酪農経営者に対し、粗飼料価格高騰分の一部を支援する。

○養殖用配合飼料価格高騰緊急対策事業 61百万円
養殖用配合飼料価格の高騰により影響を受けている魚類養殖業者の負担を軽減するため、配合飼料価格高騰分の一部を支援する。

○施設園芸燃料価格高騰支援事業 55百万円
燃料価格高騰の影響を受けている施設園芸農業者の負担を軽減するため、燃料価格高騰分の一部を支援する。

○しいたけ燃油高騰対策支援事業 12百万円
国のセーフティネット制度がない燃油価格の高騰により、経営が圧迫されているしいたけ生産者に対し、燃油価格高騰分の一部を支援する。

農林漁業者の負担軽減と生産活動の継続支援

安全・安心の確保 ～補正額238億円～

県土強靱化の推進

○県土強靱化の加速に向けたインフラ整備 23,700百万円
激甚化・頻発化する気象災害を迎え撃つため、強靱で安心度を高める道路・堤防・治山ダムなどのインフラ整備を推進

○地籍調査事業 105百万円
地域における防災・減災・県土強靱化推進のため、緊急性を要する区域において地籍調査を推進する。

あらゆる危機事象を迎え撃つ

包摂社会の実現

○こどもの安全・安心な環境整備支援事業 23百万円
こどもの性被害防止をはじめ、安全・安心確保のため、カメラやパーテーション等を設置する児童等利用施設に対して支援を行う。

○孤独孤立解消アプローチ支援事業 5百万円
不登校児童・生徒の増加を踏まえ、若者の孤独孤立状態解消に向け、「居場所づくり」や「家族への啓発」などの支援を行う。

○認知症施策推進計画策定準備事業 5百万円
「認知症施策推進計画」の策定に向け、認知症の方やその家族等を対象に実態調査を実施する。

一人ひとりが自分らしく輝ける社会へ

魅力ある県都のまちづくりに向けた取組 ～補正額1億円～

○徳島駅北口設置に係る車両基地移設検討事業 55百万円
徳島駅北口設置に向け、JR車両基地の移設概略検討及び鉄道高架事業の検証等を行う。

○新ホール整備候補地調査事業 26百万円
新ホール建設の変更候補地である「藍場浜公園・西エリア」において、専門的見地を交えた調査を実施する。

○アリーナ整備に向けた調査・研究事業 5百万円
アリーナの整備に向け、先進事例や類似施設の調査により、「目指すべきアリーナ」の具体像を研究する。

「未来に引き継げる徳島」の実現へ

「安心度」を高める県土強靱化の推進

- 「道路ネットワーク」の早期整備・機能強化
- 「流域治水」のもとで進める事前防災対策
- 予防保全型の「インフラ老朽化対策」

国の経済対策補正予算を積極的に活用

【11月補正予算 237 億円】

道路ネットワーク

地域活性化と災害に強い
強靱な道路ネットワークの構築

- ▶ 高規格道路ICアクセス道路の整備
- ▶ 緊急輸送道路の整備
- ▶ 局所的な防災・減災、交通安全対策 等



【阿南小松島線 立江榎渚IC(小松島市)】



【久尾穴喰浦線 舗装補修(海陽町)】

流域治水

気候変動の影響による災害の激甚化・
頻発化に対応する流域治水の推進

- ▶ 無堤対策、土石流対策
- ▶ 地震・津波対策
- ▶ 治山ダム整備 等



【福井川 堤防整備(阿南市)】



【清水地区 治山ダム整備(美馬市)】

老朽化対策

計画的な修繕等による、効果的・
効率的なインフラメンテナンスの推進

- ▶ インフラ施設の老朽化対策
(港湾岸壁、橋梁、排水機場 等)



【徳島小松島港 沖洲地区 物揚場補修(徳島市)】



【堀江地区 農業用排水機場 老朽化対策(鳴門市)】